

<目次>

出版に寄せて 飛鳥寛栗

第一章 石仏プロローグ

石仏プロローグ

石と石仏

石仏の種類

石仏の歴史

石仏の調査

石仏調査の実際

第二章 富山県の石仏

1、砺波地方の石仏の特徴

- ①地蔵の造立が非常に多い。
- ②幕末、明治期に多くに造立された
- ③青年たちによる石仏の造立が多い
- ④石材は、主に地元の庄川町金屋から採掘された緑色凝灰岩（グリーンタフ）、いわゆる金屋石を使用している
- ⑤金屋の石工と職人たち
- ⑥庄川町金屋の石工たち
- ⑦路傍の石仏ながら、ほとんどがお堂の中に安置されている
- ⑧管理者が周知されている
- ⑨ゾーサマ（地蔵様）祭が継承されている
- ⑩弥陀一仏の真宗王国の地でありながら石仏の種類が多い
- ⑪石動山定着修験による珍しい石仏の造立がある。
- ⑫名号搭が多い。
- ⑬石仏の建造費について
- ⑭大岩日石寺磨崖仏の模刻石仏が多い
- ⑮金沢石工の進出
- ⑯井波町などの石工による石仏
- ⑰土徳の風土がある
- ⑱井波町瑞泉寺太子堂に安置してある聖徳太子南無仏石仏が多く展開している

2、砺波地方を除く県西部の石仏の特徴

- ① 国宝瑞龍寺と前田墓所の石造物
- ② 越前で採掘された笏谷石製の石造物が多い。
- ③ 高岡市太田周辺から採掘される岩崎石製の石造物が多い。
- ④ 石動山信仰にかかわる中世石造物が多い。
- ⑤ 地蔵に名字がつけられ、親しまれている。
- ⑥ オンゾハン（お地蔵）祭りが継承されている。
- ⑦ 藪田石製の中世石造物が多い。
- ⑧ 高岡市内の寺院に珍しい石仏がある。

- ⑨ 射水市に中世石造物が多い。
- ⑩ 六十六部の石仏
- ⑪ 鍍絵の名工竹内源造による石仏
- ⑫ 石仏が入るお堂が立派である
- ⑬ 石仏はおおむね地蔵が多いが、お堂の中には中世の如来系仏も多々見られる。

3、富山県東部の石仏

- ①神通川流域に石仏が多い。
- ②双体道祖神が神通川流域にある
- ③大日如来と馬頭観音の石仏
- ④常願寺川流域の綺麗な石仏
- ⑤名工牧喜右衛門と石工たち
- ⑥富山市内、大沢野平野部に、川石で彫られた中世の如来形仏が展開している
- ⑦二尊並列の石仏が多く見受けられる
- ⑧石仏が石祠に入れられている
- ⑨庚申（青面金剛）石仏が多く見受けられる
- ⑩大岩日石寺磨崖仏
- ⑪立山周辺の石仏群
- ⑫立山参詣道に道しるべの石塔や石仏が多い
- ⑬聖たちの往来とその足跡 円空 徳本 義賢 寛明 祐天 光導 播隆
- ⑭題目塔が多く見受けられる
- ⑮民間信仰に伴う石仏がある 半僧坊 蚕神 金毘羅大権現 弁財天 飯縄権現
大福大明神 天手力男命 稲荷大明神 毘沙門天 鬼子母神 サンニャ様 猿田彦
津島様 牛嶽権 雨宝童子 金勢様 聖徳太子孝養像
- ⑯五百羅漢と八百羅漢の石仏
- ⑰法蔵菩薩の石仏が見受けられる

第三章 富山の地蔵

1,富山の地蔵

2,中世の地蔵半跏像

- ①地蔵半跏像
- ②白山信仰と地蔵
- ③地蔵半跏像の石仏と白山
- 砺波地方
- 射水地方
- 氷見・高岡地方
- 能登半島と加賀地方

3、橋地蔵

- ①多難橋（砺波市）
- ②石名橋（踏まれ地蔵）（射水市小島）
- ③橋地蔵（富山市）

- ④橋地蔵（上市町）
- ⑤石奈橋（氷見市）
- ⑥地蔵（富山市上滝）
- ⑦橋地蔵（富山市水橋）
- ⑧石橋地蔵（富山市婦中町友坂）
- ⑨橋渡地蔵（魚津市諏訪町）
- ⑩布橋
- ⑪境界と石仏

第四章 太子さまとやせ仏

太子さま（聖徳太子南無石仏）

- 1、井波別院瑞泉寺と聖徳太子南無仏
 - ・ 綽如上人と聖徳太子南無仏
 - ・ 太子伝会（タイシテン）と絵解き
 - ・ 道端や野に聖徳太子南無仏の石仏

2、太子南無仏

3、造立の時期とその分布

4、太子南無仏の石仏と太子堂再建

5、造立した人々

大沢野松野石黒家 聖徳太子南無石仏の由来

野村島中ノ島聖徳太子講文書

6、太子像および法物の巡回

7、石工森川栄次郎と石材

森川翁墓碑

8、太子南無石仏の祭り

9、太子南無石仏のお堂

10、真宗と太子南無仏

やせ仏の法蔵菩薩

1、法蔵菩薩石仏との出会い

2、県内の法蔵菩薩五劫思惟像の実態

①像容

②法蔵菩薩の分布

③法蔵菩薩の造立年代

④法蔵菩薩石仏の造立の意図

3、県内の法蔵菩薩五劫思惟像の石仏分布

① 富山市上滝大川寺公園口

② 富山市東小俣公民館横

③ 富山市岡田山下家前

④ 富山市牧坂本宅内

- ⑤ 富山市亀谷高森宅横
- ⑥ 富山市花崎中央十字路
- ⑦ 富山市大栗今村宅東
- ⑧ 富山市中番高田宅前
- ⑨ 富山市瀬戸
- ⑩ 富山市婦中町新町
- ⑪ 富山市婦中町下邑墓地
- ⑫ 富山市山田柳川
- ⑬ 富山市浜黒崎平榎
- ⑭ 富山市月岡新交差点
- ⑮ 立山町米道
- ⑯ 立山町千垣千垣自動車店前
- ⑰ 立山町千垣祐教寺
- ⑱ 立山町末上野六地藏坂
- ⑲ 上市町大岩
- ⑳ 富山市市場森宅
- 21富山市大野辻家
- 22黒部市萩生称名寺

3、富山県外・少ない他県の法蔵菩薩五劫思惟像

- ①香川県香川郡庵治町
- ②香川県香川郡塩屋町
- ③中藺英助著『南蛮仏』 筑後八女市 南蛮仏
- ④滋賀県高月町の釈迦苦行像

4、薩摩かくれ念仏

- ①鹿児島市知覧町のかくれ念仏の五劫思惟像
- ②阿久根市光明寺 五劫思惟像
- ③細布講 尊像
- ④越中と薩摩
- ⑤薩摩のかくれ念仏と富山の薬売り
- ⑥ 江戸時代の三業惑乱

5、幕末から明治にかけての真宗

- ①善巧寺僧鎔と空華学派
- ②庶民に広がる教え
- ③真宗の土着化と法蔵菩薩石仏の造立
- ④高岡市中田善興寺に保存される五劫思惟像の写真
- ⑤五劫思惟の阿弥陀如来絵像
- ⑥安心法義問答と帖外和讃
- ⑦阿弥陀石仏の造立
- ⑧五劫思惟像の法蔵菩薩像と東福寺

6、法蔵菩薩の造立

- ①造立の時代背景
- ②造立の意識
- ③法蔵菩薩石仏と越中
- ④門徒と法蔵菩薩

第五章 富山県内石仏探訪のコース

富山の石仏探訪

- 1、庄川左岸中筋往来と砺波東部の石仏
- 2、金屋石の庄川町と信仰の町井波の石仏
- 3、南砺の石仏
- 4、散居村の石仏
- 5、小矢部市周辺の石仏
- 6、射水市と高岡瑞龍寺周辺の石仏
- 7、中世石造物の宝庫の氷見市の石仏
- 8、富山市婦中町・山田の石仏
- 9、富山市北部の石仏
- 10、富山市南部と常願寺川流域の石仏
- 11、神通川流域（大沢野・細入）の石仏
- 12、立山町周辺の石仏
- 13、富山県東部の石仏

第六章 富山の石仏エピローグ

石仏研究

富山県の石仏概説

第七章 資料編

聖徳太子南無仏一覧

中世の地蔵半跏像一覧

解説 土徳と石仏そして、富山に根づく真宗風土となみ民藝協会会長

太田 浩史

あとがき